

はじめに

すべては子供たちのために

サッカーは子供を大人にし、大人を紳士にする、という言葉があります。
サッカーの感動は、素晴らしいプレーやチームの一体感など色々あると思いますが、サッカーの根底にある「紳士的なスポーツ」ということも大きい気がしています。
負けて泣き崩れる対戦相手の肩に手を置き声をかける小学生選手の映像を見たことがある方もいるのではないのでしょうか？
小梅SCはそういう選手を育てられたらと、高い技術と共に子供たちへの指導を行なっています。
いくつになっても夢中になれるサッカーという素晴らしいスポーツに、子供たちが一番はじめに出会う場として、小梅SCを選んでくれた皆さんに感謝いたします。

子供たちは毎日違います。

小梅SCでの子供たちの日々を、ぜひお父さんお母さんも一緒に感じてあげてください。

試合だけでなく練習も観に来て、子供たちの変化を楽しんでください。

良いことも悪いことも受け止めて、まずは大人も子供もサッカーを楽しむことを忘れずに、子供たちの成長を一緒に見守って行きましょう。

代表 加藤京子

勝ち負けよりも大切なこと

サッカーが日本の人気スポーツとしてすっかり定着して来ましたが、その人気と共にまわりの大人(指導者、父母など)が過度の期待から、子供達の心とからだに強いストレスを与えている傾向が見られます。

小梅SCでは目先の勝ち負けだけでなく、子供達の限りない夢と可能性を育て、サッカーのスキル(技術、体力、精神力)はもちろん、人として成長する上で必要な社会性・自立の育成を、サッカーを通して指導することを目標としています。

我々指導者一同は、子供達と一緒にボールを蹴り一緒に走りながら、子供達の未来をサポートしていきたいと思っております。

監督 細川隆雄

高学年になりましたら、東京都と墨田区のトレセンへの推薦など、活躍の場を広げています。

また、小梅SCはスクールではなく競技チームであるため、大会・練習試合や日常の練習時に保護者のご協力が必要となります。保護者の方は交代で係を担当し、練習時の子供たちの安全を確保するためお当番を交代制で行なっております。ご協力をお願いいたします。

活動報告の場として、ホームページ(<https://koumesc.com>)、Instagram(<https://www.instagram.com/koumesc/>)、出欠確認のらくらく連絡網も活用しておりますので、登録をお願いします。